

三笠中学校区地域教育協議会

令和7年度 取組報告

中学校区
教育ビジョン

「郷土を愛し、夢と希望をもち、自分自身に誇りをも
って、未来を切りひらく子ども

取組概要

三笠中学校区地域教育協議会は、地域の子どもたちの健全な育成と、中1ギャップ防止を目的として、様々な活動を実施しています。令和7年度は、「第15回子ども未来会議」5年ぶりに復活した「第10回ドッジボール大会」「第2回ミニ運動会」「お家で楽しくチャレンジ」新規事業の「平城宮跡マラソン教室」などを開催し、子どもたちの体力向上、読書推進、交流促進、地域への愛着形成に貢献しました。また、コーディネーター会議をととして、各事業の円滑な運営と情報共有を図っています。

協議会



事業名：親善交流大会（ドッジボール大会）

●三笠中学校区の4つの小学校から3年生以上の子どもたちが、三笠中学校の体育館に集まり、赤、緑、オレンジのチームに分かれ、監督の指揮のもと、5種類の競技に挑みました。子どもたちも夢中で地域の方や先生に声援を送るなど、みんなで盛りあがった大会になりました。



事業名：平城宮跡マラソン教室

●三笠中学校区のこども園、小学生、中学生、保護者までの幅広い世代の方々にご参加いただきました。「Top Project」さんのご指導のもと、体の動かし方のレクチャーを受け、楽しく体を動かしました。その後、チームを組み、中央区朝堂院の周りを1人1周する駅伝形式のマラソンを行いました。

三笠中学校運営委員会



事業名：労働に学ぶ（キャリア教育）

●2年生が11講座に分かれ、実際に仕事についている職業人の方に仕事について教えてもらいます。実際にその仕事に関する体験ができ、充実した時間を過ごしています。

三笠中学校運営委員会



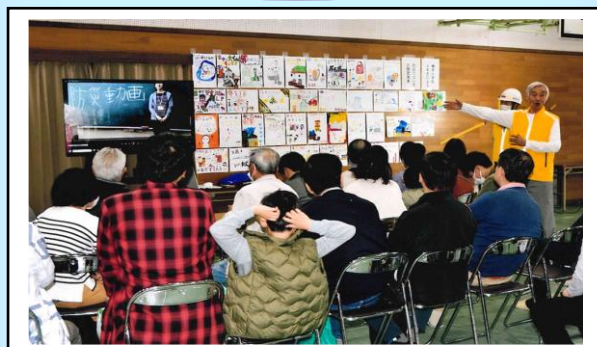
事業名：読書推進事業

●図書ボランティアの方が司書の方とともに本の整理やブッカーの取り付けなど読書に触れる機会を作ろうと活動してくれています。協議会の本のPOP作りと連動してそのコーナーを作ってくれました。

三笠中学校区地域教育協議会

令和7年度 取組報告

椿井小学校運営委員会



事業名：地域参画事業

●椿井地区防災訓練において、4年生が総合的な学習に災害について学習した内容を活かし、防災を呼び掛けるポスターを作成したり、防災に関する動画を作成してブースの一つとして掲示したりしました。3年生が警察の仕事について学んだことを生かし防犯を呼び掛けるポスターを作成し、交番で掲示していただきました。

大宮小学校運営委員会



事業名：学習支援事業

●図工・家庭科・生活科等の授業をサポートする取組を行いました。各教科で、児童が刃物やミシン等を使う際の児童の安全確保や学習支援のために来ていただきました。生活科では、校外での活動の安全見守りをしていただいたり、こま回しやけん玉などの昔遊びを子どもたちに教えに来ていただいたりしました。

大安寺西小学校運営委員会



事業名：地域とともに学ぶ事業

●「なら燈花会」をモチーフにした「大西燈花祭」を11月に実施しました。古都の伝統や地域のつながりを感じるこのイベントには、小学校児童・保護者だけでなく、こども園の園児たちも多数参加しました。みんなで1,000個のローソクに火をともし、運動場に大きな「ミャクミャク」を描きました。幼小連携の深まりと地域の絆を感じる取組となりました。

佐保川小学校運営委員会



事業名：学習支援事業

●今年度も地域の方に見守られながら、学習・体験することができました。1年生の昔遊び体験・2年生のさつまいも植えなど学校だけでは経験できないことをさせていただきました。5・6年生の家庭科実習（裁縫実習や調理実習）では、複数の大人の目があることで、安全にそして丁寧に学習に取り組んでいる姿がありました。

三笠中学校区地域教育協議会

令和7年度 取組報告

白藤学園おおみやこども園運営委員会



事業名：名人やフコに学ぶ事業

●様々な木に触れ、年輪に気付いたり、木の香りを感じたりしながら、丸太や木の皮なども使って、イメージをした物を作りました。子どもたちの思いが形になるように大工さんが手伝ってくださり、個性溢れる作品ができました。また、家を建てる工程や森の大切さも知ることができました。

大安寺西しろはこども園運営委員会



事業名：伝統文化体験事業

●奈良の伝統文化「奈良墨」についての話を聞いたり、実際に五感で触れたり、思い思いに表現して遊ぶことができ、子ども達の興味や関心が高まりました。